



外観南東面。飛び出す赤い庇が特徴

救急車の市内全域への10分以内到着を可能にした

小野市消防署北分署 | 設計・監理：小西建築設計事務所

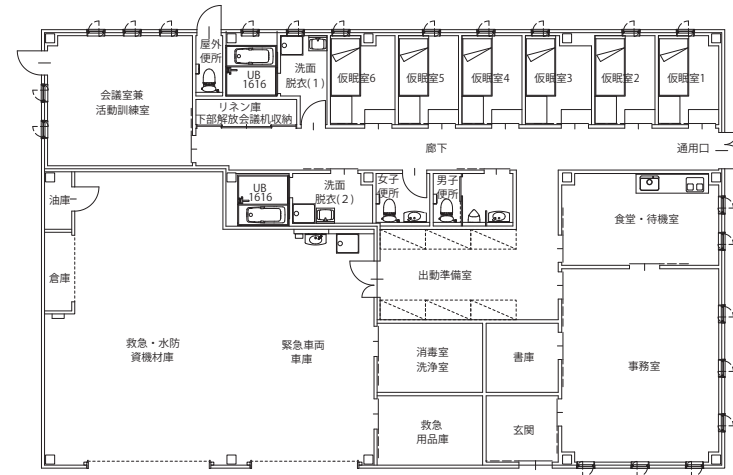
小野市の北部、小野市立旭丘中学校の南側に、市北エリアへの緊急車両の到着時間短縮のために建てられた。建物南側には田畑が広がり、東側には国道175号線が走っているため、離れた所からもその姿が確認できる。さらに視認性を高めるため車庫部分を高く取り、赤い上部庇を大きく張り出すことで、赤色灯をイメージしている。外部からはあまり見えないかもしれないが、車庫内部も白色をベースとして、鉄骨部分を青色とすることでメリハリをつけている。

この分署は一般市民の利用を想定したものではなく、また、役立たないことが最もよいことではあるが、緊急時には地域の人々の助けになることを願う。(八木智行)

所在地	兵庫県小野市古川町 1250	構造・規模	S 造 平屋
建築主	小野市	敷地面積	1,301.30㎡
用途	消防署	延床面積	324.00㎡
設計担当	八木智行	竣工	2018年4月
施工	美樹工業		



緊急車両車庫



平面図



救急・水防資機材庫



外観南面



外観南西面。救急車をイメージ



玄関回り